

# くずまき 議会だより



30年度予算 総額92億円

新庁舎建設へ基本設計

2p

新年度の注目事業

6p

大型事業後の財政見通しは 3議員が一般質問

10p

未来像を語り合う 小・中・高校生ふるさと懇談会

16p

笑顔のつどい 29



表紙

葛巻高等学校  
新入生の皆さん  
(関連22P)

# 山村留学寄宿舎等で大型予算

# へ基本設計



が進む現庁舎。

## 3月定例会議

3月定例会議は、3月2日から13日までの12日間の日程で行われました。冒頭、鈴木町長が施政方針を、吉田教育長が教育行政方針の演述を行いました。町長から提出された議案は、30年度一般会計予算など19件が、全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。一般質問では3名の議員が登壇し、町の対応や考えをただしました。



長  
町 施政方針  
（要約）

## 人口減少対策を さらに一歩前進

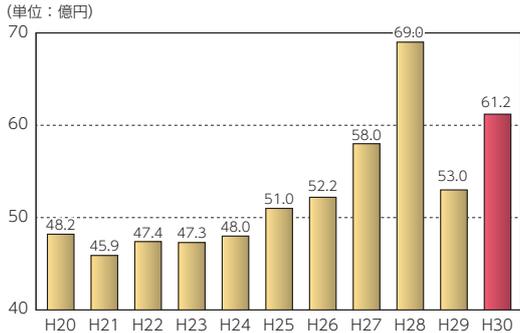
町の最重要課題である「人口減少対策」は、成果が少しずつ実感できており、さらに一歩前進するため、新たな取り組みに挑戦し続けます。各種施策により町の魅力を高め、効果的に情報発信していくことで、山村のモデルとして交流人口や移住・定住者の増加を目指します。

30年度は草地畜産基盤整備事業、グリーンセンター、本館改修工事、移住定住コーディネーターの導入など山村の持つ力・魅力をより輝かせ、山村留学寄宿舎整備、健康管理システム導入事業、くずまきほっとライン運営支援事業など子どもから高齢者まで共に支え合う思いやりのある地域づくりを進め、地区公民館整備事業、役場庁舎建設事業など町民が主役となり住み続けたいと思えるまちづくりに努めます。

今後も住民のニーズを的確に捉え、これまでの取り組みに磨きをかけ、課題に対して積極果敢に取り組めます。

# 新庁舎建設

一般会計当初予算額の推移



30年度の一般会計当初予算は、61億2366万円の前年度に比べて8億5005万円、16・1%増加しました。

## 一般会計



老朽化

**収入**は、全体の47%を占める地方交付税が28億8350万円で、前年度に比べて1250万円、0・4%減少しました。町税や地方譲与税などの増加が見込まれます。町税は4億8896万円で、前年度に比べて1696万円、3・6%の増加です。また、基金から5億2328万円を繰り入れ、ハード事業などの財源としました。町税などの自主財源の割合は21・3%。地方交付税などの依存財源に頼る財政構造で、引き続き自主財源の確保が必要で

す。

**支出**は、グリーンセンター本館改修工事や山村留学生寄宿舎整備事業などにより、**投資的経費**（※）が前年度に比べて7億422万円、82・3%増加しました。役場新庁舎建設に向け

基本設計業務、高齢者見守り支援、バイオマスプラント調査業務など各分野の新規事業が盛り込まれた内容です。一般会計予算の詳しい内訳は、4〜5ページをご覧ください。

（※）**投資的経費**  
施設建設など社会資本の整備にかかるお金

## 特別・企業会計

3つの特別会計の当初予算総額は、13億997万円の前年度に比べて1億6708万円、11・3%

減少しました。国民健康保険事業の都道府県化による影響です。

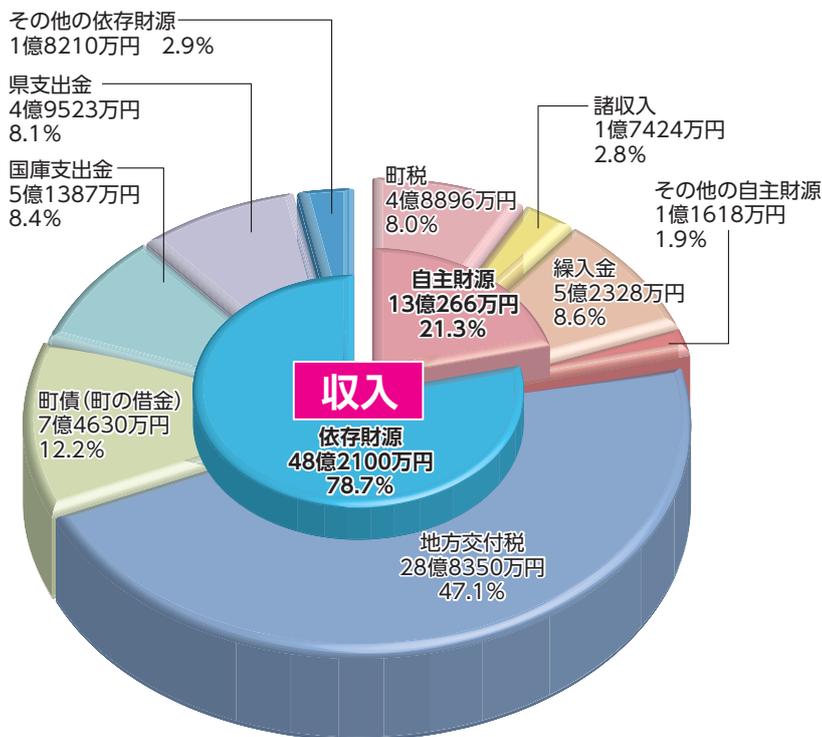
2つの企業会計の当初予算総額は、17億8506万円で、前年度に比べて6億7118万円、27・3%減少しました。新病院建設が完成したことによる減少です。水道事業では引き続き、江刈地区水道整備事業を進めます。

特別・企業会計当初予算額

会計名		予算額
特別	国民健康保険事業	10億2781万円
	農業集落排水事業	2億817万円
	後期高齢者医療事業	7399万円
企業	病院事業	11億6354万円
	水道事業	6億2152万円
合計		30億9503万円

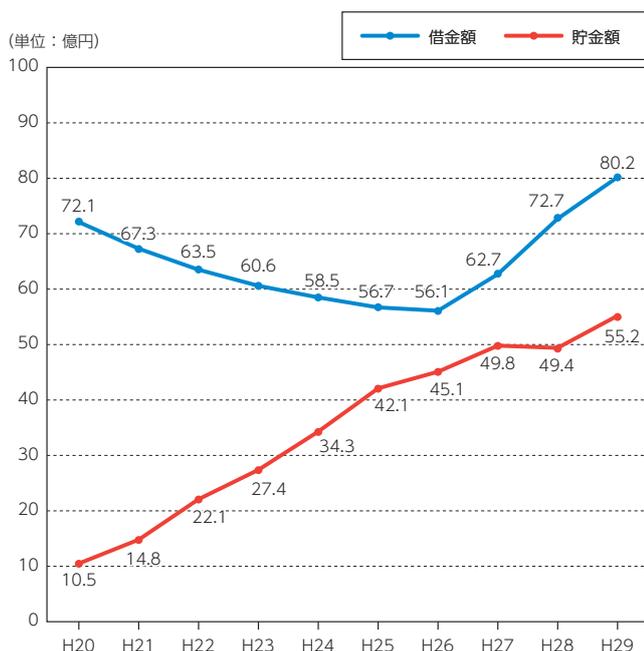
※病院事業会計と水道事業会計は、収益的収支の支出額と資本的収支の支出額を合算した額

# 前年より16%の増



項目	摘要	
自主財源 (町が自力で収入できるお金)	町税	町民税や固定資産税など、町民の皆さんからの税金
	諸収入	町有建物等の移転補償費など
	繰入金	一般会計、特別会計、基金等の会計間を移動するお金
	その他の自主財源	分担金、負担金、使用料、手数料、寄付金など
依存財源 (国・県などから、交付、割り当てられるお金)	地方交付税	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町債	事業を行うために国や金融機関などから借りるお金
	国庫支出金	事業を行うために国からもらうお金
	県支出金	事業を行うために県からもらうお金
	その他の依存財源	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金など

町の借金と貯金の推移



町の借金（一般会計の町債）の29年度末の見込額は80億2721万円です、前年度に比べて7億4730万円、10.3%増加しました。養護老人ホーム葛葉荘の新築などハード事業により、借入金が増えました。町民一人当たり（30年3月末の人口：6279人）、約127万円になります。

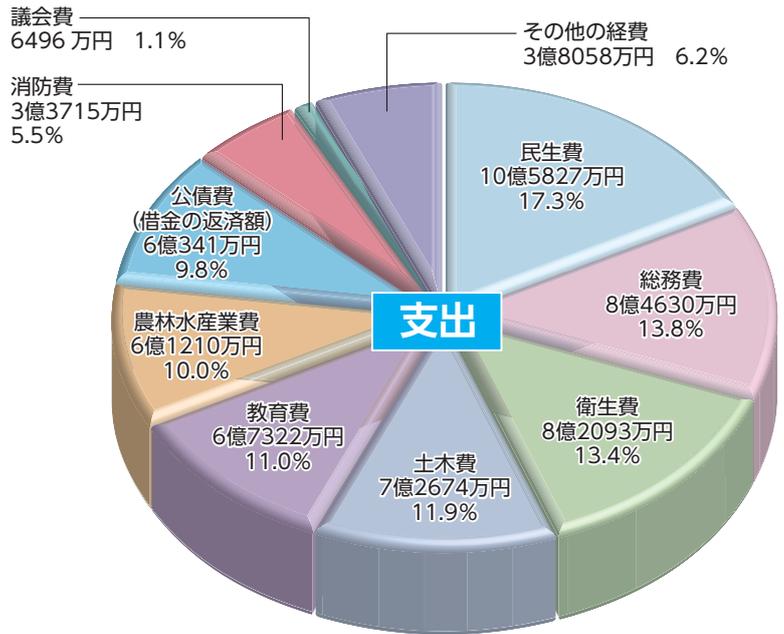
## 町の借金と貯金

町の貯金（※主要4基金）の29年度末の見込額は55億2007万円です、前年度に比べて5億7404万円、11.6%増加しました。町民一人当たり、約87万円になります。町の貯金と借金の推移は、左の表のとおりです。

- ※主要4基金
- ・ 財政調整基金
  - ・ 町債減債基金
  - ・ 地域づくり振興基金
  - ・ 公共施設等整備基金

# ハード事業の増加で

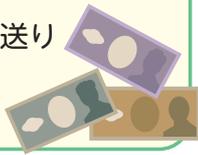
項目	摘要
民生費	高齢者福祉や障がい者福祉、保育所の運営など社会保障にかかる経費
総務費	情報通信基盤などの維持管理、行政事務などにかかる経費
衛生費	保健・衛生・環境などの業務にかかる経費
土木費	道路・公園・河川などの建設や維持管理にかかる経費
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業などにかかる経費
農林水産業費	農林・畜産業の振興などにかかる経費
公債費	事業のために国や金融機関などから借りたお金の元利償還金
消防費	防災や災害時の活動などにかかる経費
議会費	議会の運営にかかる経費
その他の経費	商工費、労働費、諸支出金、予備費などの経費



## 30年度一般会計予算を町民一人当たりになると (家計簿に例えると…)

**繰出金 9.1%**

子供への仕送り  
88,000円



**971,000円**

(30年3月末の人口)  
6,279人

**人件費 13.1%**

食費  
127,000円



**負担金等 18.7%**

年金・保険料等  
182,000円



増改築の費用が、  
約11万円  
増えたわ。



**扶助費 6.5%**

医療費等  
63,000円



**物件費 17.3%**

光熱水費等  
168,000円



**建設事業費 25.5%**

家の増改築等  
248,000円



**公債費 9.8%**

住宅ローン等  
95,000円



# 業

主な新規事業をお知らせします。

## 寄宿舎整備



予算額  
2億7000万円

制を拡大するため、30人規

## 健康管理システム導入



予算額  
1194万円

健診受診状況、保健指導、予防接種などの情報を一元管理し、町民の健康増進を支援

## 防災マップ整備



予算額  
495万円

土砂災害等の危険箇所や避難所などの防災マップ、災害時に備えた防災ガイドブックを全戸配布

## 社会体育施設改修工事



予算額  
1240万円

社会体育館のトイレ改修と照明LED化、総合運動公園多目的グラウンドの用具庫の前を舗装

宝箱から  
”すごい  
きたぞ~



# 30年度注目! 事

## くずまきコミュニティ構築



首都圏など県外のくずまきファンや町に関わる学生・若者のネットワークを構築し将来の移住定住につなげる

## 山村留学生



山村留学生の受け入れ体模の寄宿舍を整備

## グリーンテージ改修工事



老朽化しているグリーンテージ本館の改修工事を行い、施設の機能強化と長寿命化を図る

## くずまきほっとライン運営支援



テレビとマイナンバーカードを活用した高齢者の見守り支援

くずまきまち  
「葛巻町」という  
今年は“も〜っと  
宝物が出て

# 30年度予算を見る

～輝くふるさと常任委員会～

3月9日に、30年度当初  
予算の審査を行いました。

主な質疑の内容をお知らせ  
します。

## 一般 一 会 計

**定住住宅**  
総務  
企画

**問** 定住促進住宅の整備  
内容は。

**答** 単身者向けのアパ  
ルト型で、6世帯分の住宅  
を整備する。場所は野中  
地区で調整を進めている。

**移住定住**  
総務  
企画

**問** 移住定住コーデ  
ィネーターの役割は。

**暮らし体験**  
総務  
企画

**答** 移住者のフォローを  
行う。町内の案内や移住  
者からの相談など現場対  
応をして、移住者と地域  
をつなぐ役割を担う。

**問** ぐずまき暮らし体験  
ツアーの内容は。

**答** 町に興味がある人た  
ちから、町内の暮らしを  
体験し民泊してもらおう。  
体験そのものが大きな魅  
力発信となるもの。29年  
度には9月と2月の2回  
行っている。

**コミュニティ**  
総務  
企画

**問** ぐずまきコミュニ  
ティ構築業務の内容は。

**答** 町に関わったことが  
ある町外の人たちに、く  
ずまきファンとしてつな  
がりを持ち、首都圏で町  
の情報発信に協力しても  
らう。

**インターン  
シップ**  
政策  
秘書

**問** 葛巻型インターン  
シップ受入業務の内容  
は。

**答** 大学生に役場や第三  
セクターの職業体験をし  
てもらおう。29年度は岩手  
大学、岩手県立大学、盛

**新庁舎建設**  
政策  
秘書

岡大学の学生16人を受け  
入れた。30年度は県外の  
大学からも受け入れる。

**問** 新庁舎建設基本設計  
業務の内容と今後のスケ  
ジュールは。

**答** 新庁舎の基本設計、

**生ごみ収集**  
農林  
環境

**問** 生ごみ収集を委託に  
する理由は。

**答** 生ごみを処理してい  
るバイオマスプラントは  
廃棄物処理施設ではない  
ため収集業務は町直営で  
なければならなかった。  
近年、こういった施設が  
全国的に増えており、あ  
らためて県と協議し委託  
でもよいとの回答を得た  
ため、30年度から委託業  
務とする。委託料の内容  
は人件費と車両購入費。



葛巻型インターンシップに参加する大学生。若者から町に興味を  
持ってもらう取り組みです。

**バイオマス  
プラント**  
農林  
環境

**問** 畜ふんバイオマスプラント建設用地等調査業務の内容は。

**答** バイオマスプラントの利用者数や家畜頭数などを勘案し、候補地を選出して地質調査、条件調査、環境調査を行う。

**健康管理**  
健康  
福祉

**問** 健康管理システムの概要は。

**答** 健診、予防接種、母子保健、保健指導などを世帯ごとに情報管理し、住民の健康増進を図る。

**グリーンテージ  
改修**  
総務  
企画

**問** グリーンテージ本館改修工事の内容は。

**答** 屋根のふき替え、外壁の塗装や補修、玄関ホールとトイレの改修、

厨房の増改築、ロビーと客室の模様替え、床の張替えなど。グリーンテージのリニューアルはこれで終了となる。

**道の駅  
レストラン**  
農林  
環境

**問** 道の駅レストラン概略設計業務の内容は。

**答** レストランの利用者が主にどのような方々で、どのような食事を提供するか、そのための間取りや内装などを検討する。

**町営住宅**  
建設  
水道

**問** 町営住宅長寿命化修繕工事の対象と修繕内容は。

**答** 41年経過している堀の内住宅の外壁の補修を行い、サッシと玄関のドアを取り換えて結露を抑制し住宅の延命化を図る。

**別計  
特別  
会計**

**国保運営  
国保  
会計**

**問** 30年度から都道府県化となるが、今後の国保運営の課題と対策は。

**答** 一般会計からのルール外の繰り入れは県の方針で解消していく方向にあるため、中長期的な財源確保が課題。当町は町民一人当たりの医療費が高いことから、検診率を向上し病気の早期発見、早期治療によって医療費を抑制したいと考える。基金残高を増やし税の徴収率を上げることが財源の確保策となる。

**賛成討論(要約)**

山崎 邦廣 議員



30年度当初予算について、賛成の立場で意見を述べます。

30年度は町総合計画・前期基本計画の3年目となりますが、人口減少対策事業や老朽化した公共施設の更新事業継続などの課題解決に向けた重点施策と他分野の施策との調和がとれた予算内容です。

人口減少対策として、単身者用の定住促進住宅を整備するほか、くずまきコミュニティ構築業務、移住定住コーディネー

ターの配置など定住の成果につながる施策です。若者子育て世代支援施策として、産婦健康診査事業、新生児聴覚検診事業など魅力ある子育て環境づくりが図られています。

民生・衛生の分野では、くずまきほっとライン運営支援事業で高齢者の見守り支援が、健康管理システム導入事業で町民の健康増進が図られています。

30年度当初予算は、基本構想に掲げられた「未来を協創する高原文化の町」の実現に向けた各施策の進展を図ることにより安全安心のまちづくりと移住定住人口の増加を目指すにふさわしい内容で評価します。

**反対討論なし**

## 子育て世帯の定住促進へ

# いらっしやい住宅を1棟追加



さらなる子育て世帯の受け入れ環境を整備している3棟目の小屋瀬いらっしやい住宅。

3月定例会議で、いらっしやい葛巻子育て支援住宅条例や町税条例の改正、29年度補正予算などの審議が行われました。  
主な内容は次のとおりです。

### 条 例

#### ●いらっしやい葛巻子育て支援住宅条例の改正

子育て世帯の移住を促進するため、小屋瀬地区に住宅を1棟追加整備。8月から入居開始の予定です。  
この整備により小屋瀬

いらっしやい住宅は、全部で3棟（3世帯分）となります。

#### ●町税条例の改正

国民健康保険税の税額を算定するための定義を整理。税額は基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額の合算額。

#### ●国民健康保険条例の改正

国民健康保険運営協議会の設置を規定。

#### ●国民健康保険事業財政調整基金条例の改正

国民健康保険の都道府県化に伴い、基金の設置目的から保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金などを削除。

#### ●後期高齢者医療に関する条例の改正

国民健康保険の住所地特例を受けている者が、

後期高齢者医療保険となった後も引き続き住所地特例を継続。

### 人 事 案 件

#### ●固定資産評価審査委員の同意

村木良悦さん（下町）を再任することに同意しました。任期は33年4月14日まで。

### そ の 他

#### ●岩手県総合事務組合規約の変更等

紫波、稗貫衛生処理組合に常勤の職員が配置されなくなることにより、退職手当の支給事務を共同処理する団体から除く変更。

#### ●岩手県総合事務組合の財産処分

紫波、稗貫衛生処理組合が納付した退職手当負担額の精算。

## 29年度補正予算

会計名		補正額	補正後の予算額
一般会計		1億1400万円	62億8805万円
特別・企業会計	国民健康保険事業	5852万円	13億 97万円
	後期高齢者医療事業	887万円	7814万円
	病院事業 (収益的支出)	△2796万円	13億 617万円
	水道事業 (収益的支出)	△558万円	1億9239万円
<b>《主な予算の使いみち》</b>			
■ 葛巻小学校校舎大規模改修事業……………		2億1000万円	
■ 病院経営の安定化対策（病院会計へ繰り出し）……		5000万円	
■ 障害福祉サービス費、自立支援医療費等……………		943万円	
■ 葛巻高校制服購入費助成……………		275万円	

### 補正予算

一般会計に1億1400万円追加し総額を62億8805万円としました。大規模改修工事、病院経営

## 葛巻高校入学者の 制服購入費に助成

主な歳入は学校施設環境改善交付金6544万円などです。

営の安定化対策として病院会計に5000万円の繰り出し、葛巻高校入学者への制服購入費助成（男子生徒は5万円、女子生徒は6万円）などです。各会計の補正額と主な予算の使いみちは、上の表のとおりです。

### 【主な質疑】

#### 葛巻小学校 大規模改修 教育委員会

**問** 葛巻小学校校舎大規模改修事業の内容は。

**答** 築36年経過し老朽化による劣化が進んでいることから、水道施設、排水施設、給湯設備、暖房設備の更新、屋根の塗装、内装、外壁、床の補修、照明装置のLED化、トイレの洋式化を行う。12月補正で設計費を予算計上している。

#### 小屋瀬小学校 校舎改修 教育委員会

**問** 小屋瀬小学校校舎改修事業の内容は。

**答** 今年度3学級分の改修を行ったが特別支援学級の設置により1学級増えることから、その教室の寒さ対策として窓枠をスチール製からアルミサッシ製にし、壁や床などに断熱材を入れる。

#### 病床利用患者数 葛巻病院

**問** 病床の利用状況はどのようになっているか。

**答** 29年度実績見込みは1日平均の一般病床患者数が当初34人から26人に減となる。新病院に切り替わる前後に患者数が落ち込んだ。今後は病床利用率7割（1日30人）以上を目指す。



大規模改修が行われる葛巻小学校。児童の学校環境整備が図られます。

# 議員の判断〈議決結果〉



○議員の判断で決定した議案（賛否が分かれた議案はありませんでした。）

議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
議案1号	30年度一般会計予算…予算額61億2366万円	可決	全員賛成
議案2号	30年度国民健康保険事業勘定特別会計予算…予算額10億2781万円	可決	全員賛成
議案3号	30年度農業集落排水事業特別会計予算…予算額2億817万円	可決	全員賛成
議案4号	30年度後期高齢者医療事業特別会計予算…予算額7399万円	可決	全員賛成
議案5号	30年度病院事業会計予算…収益的支出の予算額11億4951万円、資本的支出の予算額1403万円	可決	全員賛成
議案6号	30年度水道事業会計予算…収益的支出の予算額2億419万円、資本的支出の予算額4億1732万円	可決	全員賛成
議案7号	29年度一般会計補正予算（第6号）…1億1400万円を追加して予算額62億8805万円に	可決	全員賛成
議案8号	29年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）…5852万円を追加して予算額13億97万円に	可決	全員賛成
議案9号	29年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）…887万円を追加して予算額7814万円に	可決	全員賛成
議案10号	29年度病院事業会計補正予算（第2号）…収益的支出の予算額を2796万円減額して13億617万円に	可決	全員賛成
議案11号	29年度水道事業会計補正予算（第3号）…収益的支出の予算額を558万円減額して1億9239万円に	可決	全員賛成
議案12号	町税条例の改正…国民健康保険税の課税額に係る定義の改正など	可決	全員賛成
議案13号	国民健康保険条例の改正…国民健康保険運営協議会の設置を追加する改正など	可決	全員賛成
議案14号	国民健康保険事業財政調整基金条例の改正…国民健康保険の都道府県化に伴い、設置目的の改正など	可決	全員賛成
議案15号	後期高齢者医療に関する条例の改正…国民健康保険制度で住所地特例を受けている者が、引き続き後期高齢者制度でも住所地特例が受けられるように改正	可決	全員賛成
議案16号	いらっしやい葛巻子育て支援住宅条例の改正…小屋瀬いらっしやい住宅を1棟追加整備	可決	全員賛成
議案17号	岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更等の協議…紫波、稗貫衛生処理組合に常勤の職員が配置されなくなることによる変更	可決	全員賛成
議案18号	岩手県市町村総合事務組合の財産処分の協議…紫波、稗貫衛生処理組合が納付した退職手当負担額の精算	可決	全員賛成
同意1号	固定資産評価審査委員の同意…村木良悦さんを再任することに同意	同意	全員賛成

## 議会活動報告

### ●岩手県後期高齢者医療

#### 広域連合議会定例会

（高宮一明議員出席）

◇期日 30年2月19日

◇場所 岩手県自治会館

◇議案 後期高齢者医療

条例の改正ほか9議案

◇議決結果 全議案可決

### ●盛岡地区広域消防組合

#### 議会定例会（辰柳敬一

議員出席）

◇期日 30年2月20日

◇場所 盛岡中央消防署

◇議案 30年度当初予算

ほか8議案

◇議決結果 全議案可決

### ●盛岡北部行政事務組合

#### 議会（姉帯春治、大平

守、山崎邦廣議員出席）

◇期日 30年2月23日

◇場所 西根総合支所

◇議案 介護保険条例の

改正ほか11議案

◇議決結果 全議案可決

3月5日に、3議員が一般質問を行いました。一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時間以内です。

議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧ができます。



しばた いさお  
**柴田 勇雄** 議員

## 問 大型事業後の財政見通しは

## 答 健全性を崩さないよう取り組む

### 新庁舎・行財政運営

**議員** 新庁舎建設等大型事業が目白押しとなつて

いるが、30年度当初予算を編成しての財政所見や今後の行財政運営の見通しを伺う。

**町長** 30年度予算では、町の最重要課題である人口減少対策に取り組み、これまでの各種施策に「より一層磨きをかけ、輝かせる」ことに重点を置いた。各施策分野でのバランスに留意し、一般会計の当初予算は約61億円と、対前年比16%増となり大型予算となった。

将来にわたる財政運営の安定性を考慮し、国の補助金など特定財源の確保や各種基金の有効活用を図ったことにより、新規地方債の発行額を低く抑えた。

目まぐるしく変化する社会情勢を注視し、多様

化する住民ニーズに応えられるよう、安定的な財政運営を維持し、効率的かつ持続可能な行財政運営に努める。

新庁舎に係る、現時点での概算総事業費は、約36億円を見込んでいる。整備に係る財源は、地方債26億円、基金から10億円を予定している。

大きな財政負担を伴う庁舎建設事業費となることから、建設コストの圧縮に努め、基金をはじめとした各種財源の有効活用を図り、財政の健全性が崩れないよう慎重に取り組んでいく。

### 町道の整備計画

**議員** 新庁舎建設に伴い、町道役場線を茶屋場田子線に直結させる連絡道整備や役場周辺の整備計画の考えは。

**町長** 現在、整備を進めている町道茶屋場田子線

は、バイパス的機能や町中心部有事の際の迂回ルート機能も併せ持つので、国道281号との連絡道の確保は重要と考えている。現在、2カ所を候補地として概略調査中で、その一つが町道役場線を利用したものである。役場周辺の整備は、旧病院から役場庁舎までの町有地と役場入口旧遠藤邸、町道役場線を含めたエリアを再整備の対象と



町道役場線を拡幅整備することで、役場と病院への交通の便が良くなると期待されます。

している。

現時点では、旧病院と旧老人ホームの跡地は駐車場に、現役場庁舎の敷地は各種施設の集約化や複合化を図った新庁舎の建設予定で検討している。また、旧遠藤邸は住居部分を解体撤去し、町道役場線の拡幅用地として活用するほか、敷地内にある蔵部分については、何らかの有効活用策を今後検討する考えである。



やまざき くにひろ  
**山崎 邦廣** 議員

# 問 DMOの現状と方向性は

# 答 協議会の成果を事業化へ

## くずまき型DMOの現状

**議員** 事業の形成促進のために取り組んでいる現状を伺う。

**町長** この事業は、28年9月に「くずまき観光地域づくり協議会」を設立、「観光」を切り口に地域GDPを拡大するとともに、若い世代にとって魅力的な働く場を創出していくことで、町の最重要課題である人口減少に歯止めをかけることを目的としている。

「観光」「特産品」「まちなか」「若者・高校生」「移住交流」「スポーツツーリズム」の6つの検討部会は、熱意と情熱ある町民、関係団体で構成し、課題解決に向け目標を自主的に定め、具体化に向け取り組みを進めている。29年度はこれまで40回以上の講演会や検討部会を開催し参加者は延べ6



3月に開催されたDMOディベロップ・ミーティング。検討内容の事業化が期待されます。

00人を超えた取り組みに成長している。

参加者からは、町の最重要課題である人口減少の要因や町の現状など理解いただき、課題解決に必要なプロジェクトの実現化に向け、具体的な検討を進められている。

これまで町家旧遠藤邸活用のイベント、JR仙台駅でのイベントなど行っており、参加者が自主的に集い、自発的に企

画を提案し、取り組むなど、町への愛着と、まちづくりへの参画意識の芽が育ち、着実に、この取り組みが根付いてきていると感じている。

### 今後の取り組み

**議員** 事業の形成促進のため、今後の取り組みを伺う。

**町長** これまで一定の成果を挙げる一方で課題もあり、さらに検討を重ね

事業化へつなげたい。また本事業の将来像が見えにくいとの声もあり、多くの方から参画、協力いただけるよう情報発信に努めていく。

今後、本事業の将来ビジョンに掲げる「特徴ある観光地への集客増と、特産品の6次化などによる販売額の増額に伴う地域GDPの拡大」及び「若手企業家や女性、高校生などが日常を過せるまちなかの創出」に向けた取り組みに重点を置くことにしている。

具体的に、これまでの成果をさらに発展させ、「本事業への町民や事業者のさらなる参画促進」「町内事業者の利益となる観光・特産品商品の事業化」「若者・女性が歩きまわり、事業者や起業希望者が出店したくなる、まちなか創出」などの事業を実施する予定だ。



やまぎし **山岸はる美** 議員

## 問 病院診療体制の充実策は

## 答 総合診療科の運用で対応

### 予約診療体制

**議員** 予約診療に移行した経緯と評価は。

**町長** 旧病院時の外来は午前、午後とも受け付け開始から診察まで最大で2時間ほどの待ち時間があるために受け付け後に一旦帰宅し、診察時間になっても院内にいないことや、通院バスを利用されている方の場合は診察が午後後に延びることで帰りの交通手段の変更を余儀なくされる事例など多くの課題が見受けられた。そのことから院内の検討委員会で検討を行い、新たな電子カルテへの切り替えに併せて予約診療制や外来基本票の導入を図った。新病院への移行後は、午前は8時の受け付け開始で9時から診察、午後は1時からの受け付け開始で2時から診察とし、予約診療

は1時間の予約枠に約6人から10人程度で診察している。運用開始当初は電子カルテの操作が不慣れだったこともあり時間を要する場面もあったが、現在はスムーズな診察を行っている。

一方で救急搬送の受け入れ、インフルエンザ等の感染症患者の来院、入院患者の容態急変など優先的に措置しなければならぬ場合もあり、待ち時間が長くなる患者に対して説明を行うなど周知に努める。

予約診療制導入後の経過状況は、旧病院時の診療体制と比較すると待ち時間は短縮されていることから、予約診療制を継続していく。さらには患者数の多い内科外来では総合診療科を効率よく運用し、丁寧な診療による医療サービスの提供に取り組んでいく。

### 1階待合スペース

**議員** 1階待合室の椅子と血圧測定器を余裕のあるスペースへ配置換えする考えは。

**町長** 新病院では内科、外科の待合スペースに4人掛けの長椅子を2列配置、その他にも椅子は配置しているが車いすやストレッチャーが通るスペースの確保のためにやや窮屈な状態になっている。

### 呼び出しスピーカー

混雑時に不便を掛けないうち検討する。

**議員** スムーズな診療のために1階内へのスピーカー設置の考えは。

**町長** 新病院の移行に伴い医師が直接呼び出しするシステムを導入した。スピーカーの設置については院内で問題点と解決策を整理、検討し対応していく。



新病院内覧会での待合スペースの様子。



冒頭にあいさつをする中崎議長。

# 高校生との ふるさと懇談会

議会では、町民に開かれた議会を目指し、多くの意見や声を聴く機会の場合として、議会報告会「ふるさと懇談会」を開催しています。

1月12日に葛巻高校で葛巻高校生と意見交換を行いましたので、その内容をお知らせします。

懇談会は葛巻高校生徒会役員など10人の生徒と行われました。最初に中崎議長から「この懇談会は皆さんが抱えている思いなどを意見交換し、それを良い町づくりに結び付けたいと思っています。懇談会では重要な町づくりのヒントを与えてもらっています。今後さらに葛巻高校が良い方向に進んでいけるように私たちもバックアップしますので、遠慮なく発言してほしいと思います。」とあいさつがありました。

その後、出席者がそれぞれ

れ自己紹介をし、議員から町議会の役割や過去に葛巻高校生から出された意見・要望について説明をしました。

議会からの説明後、生徒と議員による意見交換が行われました。主な意見・要望等は次のとおりです。

## 葛巻高生の印象

### 生徒

中高一貫校のメリットは町外の高校に行く生徒が少ない反面、入学しやすい。危機感をもっと持たせる方策も必要と考えます。

葛巻高校生はシャイな面があり、消極的な生徒が多いと思います。議員から見た葛巻高生の印象を教えてください。

### 議員

葛巻高校生は真面目過ぎるかなと思います。何事にも思い切って挑戦してほしいです。

## 町の助成

### 生徒

学習塾開設や通学費

助成など町からの支援がありますが、葛巻は酪農の町で獣医師が必要と思います。獣医師になるための助成制度はありますか。また、英語検定受験料には半額の助成があります。漢字検定にも助成してほしいです。

議員 大学に進学する際には、町の奨学金や社会福祉協議会にも無利子の貸付制度があるので活用してほしいです。

## 道路整備

### 生徒

葛巻人口は急な坂道で、冬は路面凍結や転倒で危険です。車が登れないので対応をお願いしたいです。また、自転車通学してありますが歩道なのでこぼれ修と、積雪で歩道や道路が狭くなるので改善をお願いします。



9月に開校した葛巻町学習塾。学力向上と葛巻の魅力向上が期待されます。



欧州視察「ワインとミルクの旅」に参加する葛高生。国際交流は貴重な経験です。

します。

**議員** 高校の敷地内は県の管轄となるので町と県教委で検討、対応することになります。歩道の改修と積雪時の通行安全対策は県土木センターと町側に伝え、対応策を後日回答してもらいます。

### ドイツ研修

**生徒** ドイツ、アメリカ、

中国などの海外研修派遣や留学生の受け入れは勉強になるので継続してほしいです。ドイツ研修の人数を増やしてほしいです。  
**議員** ドイツ研修は経費面もありますが一定の線引きをして参加者を選抜することも重要です。今後のあり方は皆さんの意見も聞きながら考えたいと思います。

### 防災対策

**生徒** 防災対策として町のハザードマップ(自然災害の被災予測地図)を作成する考えはありますか。

**議員** 災害はいつ発生するか分からないものです。町では災害対策の専門員1人を配置し、現在ハザードマップを作成中です。避難所の開設や通報訓練等担当課のみならず役場全体で取り組んでいます。議会でも「災害対応マニュアル」を作り災害時における議員の対応策を持っています。

### 公共施設

**生徒** 公共施設の配色、ピントに近いワイン色が少し気になります。新葛巻病院は赤い血を連想させます。

**議員** 色のイメージは個人によってさまざま難しい問題です。公共施設はミルクの白とワイン色で統一しています。意見として町に伝えます。

### 買い物支援

**生徒** 町中心部にはコンビニ等があり便利ですが、郊外では買い物ができず不便です。その対策をお願いします。

**議員** 商店が経営を維持できるような、様々な施策を展開していますが、採算の問題から難しい課題となっています。買い物弱者を出さないためのタクシー助成等でバックアップしています。



自分の考えを発言する頼もしい葛高生。

このほかにも、郊外の街路灯の増設、町イベントの増加、人口減少対策としての定住住宅の建設促進やワイン・乳製品をPRして来町者の増加策を図るなどの力強い意見・要望がありました。



# 中学生とのふるさと懇談会

2月2日に町内3中学校の生徒会役員と、総合センター大集会室で、町政などに対する意見交換を行いました。その内容をお知らせします。

15人の生徒と懇談会を行い、最初に中崎議長から「このふるさと懇談会は皆さんが勉強する上で学校に必要なもの、地域や町がこういう方向になってほしいということや、皆さんが考えているまちづくりの夢などをざっくばらんに意見交換し、それを町の行政に取り入れていきたい」と考えています。

生徒と議員の主な意見交換は次のとおりです。

## 国道整備

**生徒** 小屋瀬地区、只見地区、土谷川地区などの国道281号沿いの歩道整備を依頼をお願いしたいです。自転車通学をする生徒がいますが、自動車のスピードが出る区間なので大変危険を感じます。

**議員** 281号の要望は自治会からも出ています。議会では県土木センターと地域課題について懇談していますので、そこで要請していきます。現在281号は大坊峠を集中的に整備していますので歩道整備を計画されるにしても、その完成以降になると思います。

## 通学路

**生徒** 江刈中学校そばの小苗代橋付近が、下校時に暗くて危険を感じます。懐中電灯を持参していますが、通学路として明るく安全な道にしたいです。

**議員** 防犯灯や街路灯は各自治会を通して要望をいただくものです。要望があれば町で対応できます。

## 図書充実

**生徒** 公民館図書の充実をお願いします。

**議員** 町では役場庁舎や総合センター改築のための検討委員会を設置しています。新庁舎は複合化を検討しており図書の充

実も考えられます。今後、各世帯にアンケートがいくと思いますので皆さんも意見を出してください。

## 校舎寒さ対策

**生徒** 江刈中学校は冬場教室等が寒いので、授業中に膝掛けで対応しています。校舎の寒さ対策をお願いします。

**議員** 江刈中学校は2年前に耐震改修工事をしました。さらなる改修につ



公民館で開催される本まつり。良い本との出会いは豊かな心を育みます。

いては統合があるのかな  
いのかを整理してからに  
なると思われま。

## スクールバス

**生徒** スクールバスを利  
用するには距離制限があ  
り、五日市小学校付近の  
生徒は利用できません。

暗い道を歩いて下校する  
のは危険なので、冬期間  
の下校時だけでもスクー  
ルバスの柔軟な利用をお  
願いします。

**議員** スクールバスは学  
校を統合したときに整備  
してきました。今後対応  
可能か教育委員会に確認  
して皆さんにお知らせし  
ます。

## 酪農支援

**生徒** 酪農家、畜産農家  
の経営が苦しいと聞きま  
す。町の主要産業なので、  
農家の設備投資支援に多  
くの予算を充てることは  
できないでしょうか。

**議員** 町では26年度に新  
葛巻型酪農構想を策定し、  
畜産クラスターなどをそ  
れぞれの地域で進めてい  
ますので今後、安定的な  
大規模酪農家が出る予定  
です。町では酪農や畜産  
に多くの予算を配分して  
います。

## 留学・交流

**生徒** 葛巻高校のドイツ  
留学はすばらしいと思う  
し、沖縄交流も続けてほ

しいです。視野が広がり、  
学習意欲や社会への関心  
が高くなるので、将来の  
町に貢献できる人材が増  
えると思います。

**議員** ドイツ留学はワイ  
ンの売り上げ利益で行わ  
れています。継続したい  
と思っていますので、ぜ  
ひ皆さんも葛巻高校に入  
学してください。

## 学習塾

**生徒** 葛巻高校の学習塾

はすばらしい取り組みだ  
と思います。可能であれ  
ば中学生も活用できるよ  
うになれば、さらに良い  
と思います。

**議員** 学習塾では現在50  
人以上の高校生が勉強し  
ていますので、中学生ま  
で利用するのは難しいと  
思います。葛巻高校に入  
学して学習塾に行き進学  
を目指してください。葛  
巻高校生が医学部に進学  
することが私たちの大き  
な目標です。

## 携帯電話

**生徒** 小屋瀬中学校区の  
上外川地区には携帯電話  
会社のアンテナがないの  
で、誘致してほしいです。

**議員** 上外川地区は旧学  
校のところに携帯電話の  
アンテナを建てようとし  
ましたが地区の人の反対  
があり、できなかつたこ  
ういう経緯があります。

## 生活道路

**生徒** 農家が多い塚森地  
区、上外川地区、土谷川  
地区などの生活道路は狭  
く迂回路がありません。  
広くしたり、待機場所を  
増やすなどお願いします。

**議員** 道路を整備した当  
時は今のように機械が大  
型化になるとは誰も思っ  
ていませんでした。道路  
をすぐに広げるのは難し  
いものがありますが、皆  
さんからの要望は町に伝  
えます。

## 町バス

**生徒** 町バスを部活動の  
練習試合にも利用できる  
と、さらに部活動が盛ん  
になると思います。

**議員** 町では学校活動に  
バスを利用してほしいと  
考えています。3中学校  
の行事の日程が違つたり  
するので調整次第で対応  
できることもあると思  
います。



沖縄県北中城村への訪問研修。中学生による相互交流が続いています。

# 小学生とのふるさと懇談会



2月5日に町内5小学校の6年生の皆さんと、葛巻小学校体育館で、意見交換を行いました。その内容をお知らせします。

懇談会に入る前に参加者全員で町民憲章を朗読しました。最初に中崎議長から「葛巻町議会は県内で最も少ない10人の議会です。町内全ての地域の意見課題を吸い上げるために自治会、小学生、中学生、高校生の皆さんと意見交換をしながら普段考えていることや要望をお聞きしてまちづくりりに生かしていくために、ふるさと懇談会を開催しています。今日は皆さんが学校で考えていること、地域のことを遠慮なく出してください。こ

のような会から江刈小学校が新しくなったり、小屋瀬小学校が寒くて大変ということなどで改修したり、30年度には葛巻小学校も改修することになっていきます。今日の意見交換を楽しみにしています。」とあいさつがありました。

## グループワーク話し合い

教育委員会の西館修治先生の司会で懇談会を行いました。6グループに分かれて葛巻の良いところ、こうなったら良いと思うことなどカードに書きプリントに張って発表しやすいように整理しました。主な発表内容は次のとおりです。

## 町の良〜いところ

・自然が豊かで山の緑、秋の紅葉、空気がきれいで水もおいしく星もきれいに見える。



西館先生の進行で懇談会がスタート。

- ・温かい人が多く、笑顔であいさつをしてくれる。
- ・安心して安全に登下校できるように見守ってくれる。
- ・お年寄りの方々と世代間交流ができて知識を増やすことができる。
- ・環境に良い風力発電、太陽光発電等に取り組んでいる。

## 意見や要望

・町産材を使用した特産

- 品を開発する。
- ・観光客を増やすため野生動物を利用した動物園を造る。
- ・バスツアーなどで葛巻の良いところをPRする。
- ・木を利用したアスレチックを作ったり、公園を増やしてほしい。
- ・木の工作をする機会を多く開催してほしい。
- ・商店街を利用して若い人が勉強やおしゃべりができるようなカフェを



グループごとに話し合い、考えをまとめていきます。

造ってほしい。

・ショッピングモールや

各地区に商店があると便

利だと思う。

・お年寄りが歩きやすい

道路整備と横断歩道に音

の出る信号機を付けてほ

しい。

・鼻炎の人が多いので葛

巻病院に耳鼻科がほしい。

・クリーンエネルギーの

実用化はすごいと思うが

関心が少ないのでクリー

ンエネルギーに関するイ

ベントを増やしてほしい。

など多くの意見が出まし  
た。

それを受けて議員から

「耳鼻科、小児科等お医

者さんが少なくなってい

ます。葛巻病院では週何

回か来てもらうよう町で

も一生懸命努力していま

す。クリーンエネルギー

の取り組みも風力発電、

太陽光発電、畜産バイオ

マス発電等に取り組んで

います。忘れられている

のは薪ストーブとか木炭

利用です。木を再生しな

### 今後のプラスに

から最終的に木を燃やし  
エネルギーを得ることは  
新しく森をつくることに  
つながります。皆さんも  
植樹祭、活樹祭など町の  
森林づくりに参加してい  
ただきたいと思えます。」  
など発言がありました。

西館先生からは「今日

発表できたことも大事で

すが、これで終わりにす

ることなくこれから自分

にできることはないか、

今後の学習に生かすこと

ができないか、卒業に向

けてプラスにしてもらえ

ればと思います。」と講

評がありました。

### まちづくりに生かす

発表を聞いた議員から

「町のことを深く考えて

くれていると心強く思い

ました。将来、農業酪農

にも関心を持ち担い手に

なれるよう頑張ってほし

いです。

葛巻病院に耳鼻科の先

生がほしいというお話が

ありましたが、今日集

まった皆さんの中から勉

強してお医者さんになっ

て葛巻病院で働いてほし

いです。私たちも協力し

応援します。」と感想が

ありました。

最後に中崎議長が「6

年生の皆さんはよく町の

ことを理解しているなど

感心しました。葛巻病院

が新しくなり、次は役場

庁舎と併せて総合センタ

ー、保健センターをどう

するか、病院から役場ま

でのエリアをどう利用す

かを役場の職員と意見交

換をしていきます。ぜひ

皆さんも要望を出してく

ださい。」と話しました。

議会では、高校、中学

校、小学校、各自治会で

のふるさと懇談会で聞い

た意見を今後のまちづく

りに生かしていきます。



整理した意見を発表する6年生。限られた時間内で、きちんとまとめています。

# くずまきの笑顔

## 葛巻高等学校の入学式



葛巻高等学校（上柿剛校長・生徒133人）の30年度入学式は、4月7日、同校体育館で行われ新入生46人（うち町外からは山村留学生3人を含む10人）が入学しました。新入生を代表して、釜口洋尚さん（葛巻中卒）が力強く宣誓しました。

## 情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

1月	37,000円	（町民総合体育大会総会 閉会式ほか）
2月	25,000円	（町安全協議会研修会 並びに懇談会ほか）
3月	31,000円	（自衛隊入隊・入校予定者 激励会ほか）

次の定例会議は**7月6日(金)**です。

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすいように配慮して制作しております。一部当たり約105円で作成されています。  
印刷：(株)白ゆり 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ6-1-50

### 広報常任委員会

委員 高宮 一 明

29年度は、ふるさと懇談会を小学校、中学校、葛巻高校、開催希望のあった自治会で行いました。議会では今後も地域課題を解決し、より良いまちづくりをするために、多くの方々の声を聴くように努力していきます。  
今年度もよろしくお願いたします。

## 編集後記

森林認証した紙を使用しております。

